

海外で2桁成長する「お~いお茶」の伊藤園が北米の飲料事情を調査**北米で緑茶を毎日飲む人は、飲まない人より年収が約83.7万円高い**

**北米の先進企業ビジネスマンの89.2%は仕事中の頭の切り替えを重視
緑茶を飲むと仕事の効率が上がったと回答した人は79.3%**

～伊藤園「北米ビジネスマンの飲料実態調査」～

株式会社伊藤園（社長：本庄大介 本社：東京都渋谷区）は、北米を中心とした海外企業で働く人を対象に、飲料についての調査を実施いたしました。北米企業のビジネスマン242名を対象に「北米の先進企業ビジネスマンの飲料事情」をテーマに調査を実施しレポートしております。

近年、海外でも「緑茶」は身近な飲料として日常に取り入れられ、様々な形で楽しまれています。日本の緑茶輸出量は順調に推移し、2017年に過去最高を記録しました。また海外で販売されている伊藤園の「お~いお茶」も毎年2桁で成長しており、過去最高を更新。特に北米の方々に高い支持をいただいています。伊藤園は本調査の結果を参考にしながら、今後さらに緑茶を世界に広めていく活動に取り組んで参ります。

<調査概要>

調査タイトル：伊藤園「北米ビジネスマンの飲料実態調査」
調査方法：北米企業に勤めるビジネスマン／20歳以上／男女242名
調査方法：インターネットを用いた海外アンケート調査
調査期間：2018年7月17日～2018年7月28日（日本日付）

※本リリース内容を使用される際は出典元として、必ず
“伊藤園「北米ビジネスマンの飲料実態調査」”と明記してください。

本リリースサマリー**PART1：北米の先進企業ビジネスマンの働き方と緑茶への意識**

北米の先進企業のビジネスマンを対象とし、仕事に飲む飲料への意識や関係を調査。

- * **北米の先進企業ビジネスマンの平均年収は1,570万円以上**。また、**87.2%が現状の仕事に満足**している
- * 福利厚生やサービスとして飲料を無料で提供している企業は**42.6%**。そのうち**91.3%が満足**している。
- * 仕事に飲む飲料で仕事の質が変わるとの回答**56.6%**、さらに週に**1回以上仕事に緑茶を飲む人は約2人に1人!**
- * 緑茶を飲んでいる人の**69.7%は飲み物にこだわり**がある。
- * 緑茶を飲み始めた理由、1位:自身の**健康を意識するようになった(51.9%)**、2位:**仕事に飲む飲料として良いと知った(31.9%)**
- * 緑茶を仕事に飲む理由、1位:**頭がさえる・スッキリする(48.1%)**、2位:**健康に良い(32.6%)**

PART2：北米の先進企業ビジネスマンの頭・心の切り替えと緑茶の関係

北米の先進企業ビジネスマンの仕事に飲む飲料との関係性を調査。

- * 仕事に飲む飲料で**頭・心の切り替えは重要だと思**う**89.2%**
- * 切り替えることの効果1位:**集中力が高まる(47.1%)**、2位:**頭がさえる・スッキリする(43.4%)**
- * **頭の切り替えをするタイミング1日に2.4回**。頭の切り替えにする行動1位:**何か飲む(61.0%)** 2位:**屋外の空気を吸う(44.5%)**
- * 仕事に飲む飲料で頭の切り替えに飲む飲料1位:**ミネラルウォーター(69.2%)**、2位:**コーヒー(57.9%)**、3位:**緑茶(43.6%)**
- * 頭の切り替えに対する**緑茶への期待**、1位：**集中力が高まる(69.0%)**、2位：**頭がさえる・スッキリする(60.3%)**
- * 緑茶を飲んだ後に**仕事の効率が上がったと79.3%が回答**。

PART3：緑茶VSその他ドリンク 緑茶は仕事にベストな飲み物と判明!?

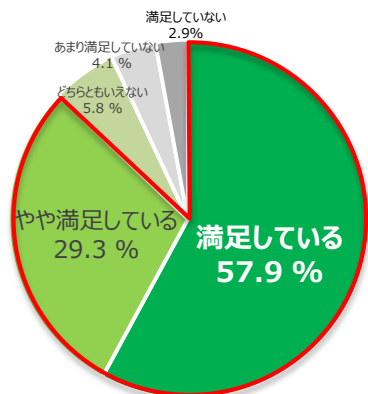
緑茶とその他飲料を比較調査

- * 仕事に毎日緑茶を飲む人と飲まない人では**約83.7万円の年収差**、モチベーションは**11.3ポイント差**で、**毎日緑茶を飲む人のほうが高い**。
- * 緑茶派とコーヒー派では**約98.6万円の年収差**、飲んだ時に仕事効率が上がったと回答した人が多かったのは**緑茶派(2.6ポイント差)**

PART1 北米の先進企業ビジネスマンの働き方と緑茶への意識

- * 北米の先進企業ビジネスマンの平均年収は1,570万円以上。また、87.2%が現状の仕事に満足している
- * 福利厚生やサービスとして飲料を無料で提供している企業は42.6%。そのうち91.3%が満足している。
- * 仕事に飲む飲料で仕事の質が変わるとの回答56.6%、さらに週に1回以上仕事中に緑茶を飲む人は約2人に1人！
- * 緑茶を飲んでいる人の69.7%は飲み物にこだわりがある。
- * 緑茶を飲み始めた理由、1位:自身の健康を意識するようになった(51.9%)、2位:仕事に飲む飲料として良いと知った(31.9%)
- * 緑茶を仕事に飲む理由、1位:頭がさえる・スッキリする(48.1%)、2位:健康に良い(32.6%)

Q1.あなたは現在、自身の仕事についてどの程度満足していますか。 [SA] [n=242]



北米ビジネスマンの
87.2%は
仕事に満足している

北米企業ビジネスマンの平均年収

[SA] [n=242]

平均個人年収(ドル表記) : 138,311.5ドル

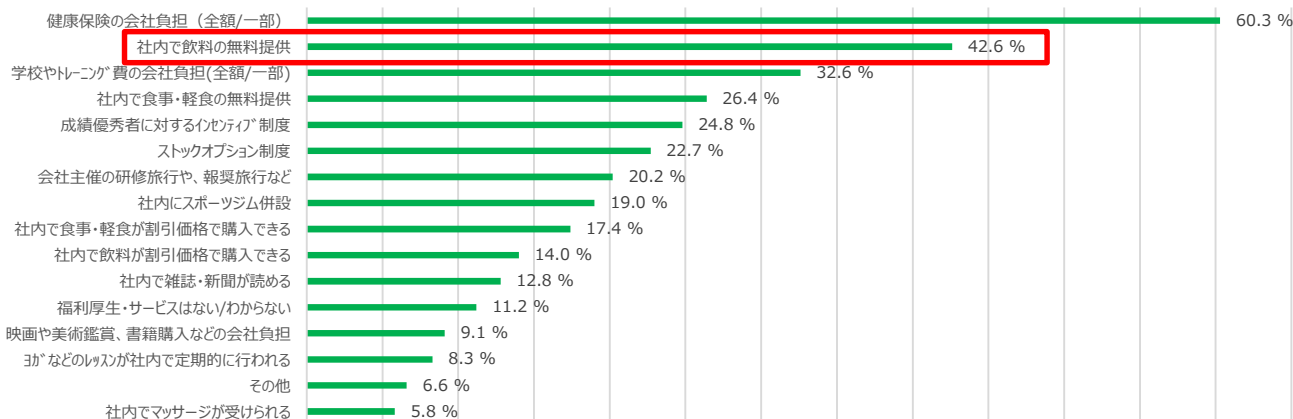
平均個人年収(円表記) : 15,753,682円

※1ドル=113.9円換算 (2018年10月1日現在)

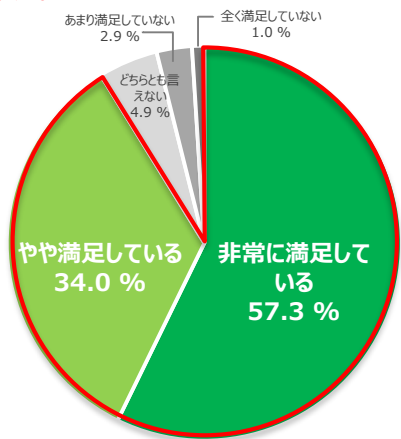
平均年収
1,570万円以上

Q2.あなたの職場において受けられる福利厚生・サービスはなんですか。 [MA] [n=242]

0.0% 5.0% 10.0% 15.0% 20.0% 25.0% 30.0% 35.0% 40.0% 45.0% 50.0% 55.0% 60.0% 65.0%

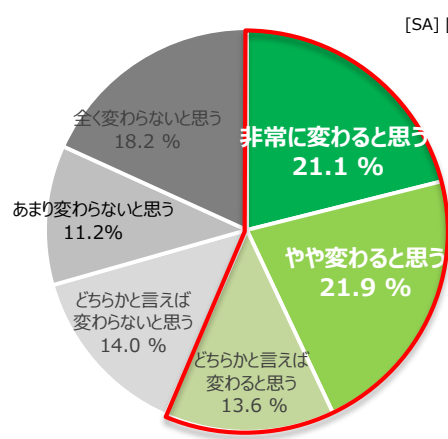


Q3.あなたの会社で受けられる福利厚生・サービスについて、どのくらい満足していますか。 [SA] [n103=(福利厚生で社内で飲料の無料提供を受けている)]



福利厚生で、飲料の無料提供を受けている人の
91.3%が満足している

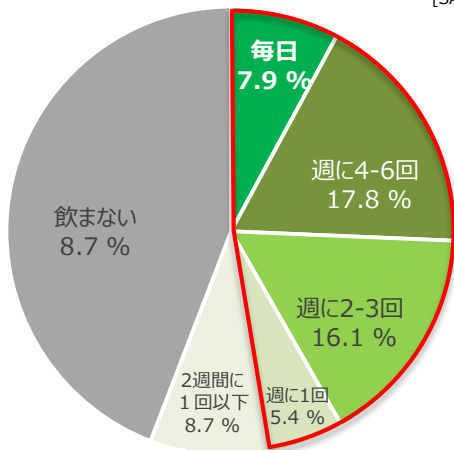
Q4.あなたは、仕事に飲む飲料で、仕事の質が変わると思いますか？ [SA] [n=242]



飲料によって仕事の質が変わると
半数以上(56.6%)が回答

Q5: 仕事中に緑茶を飲用する頻度はどれくらいですか？

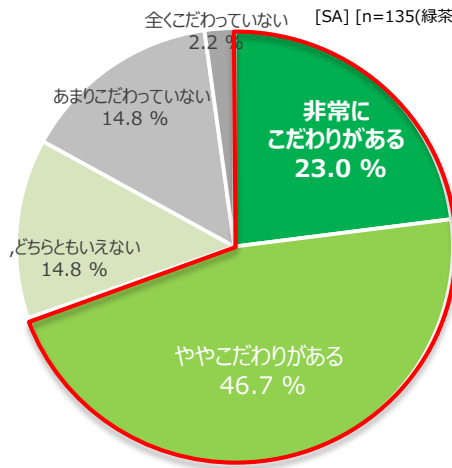
[SA] [n=242]



**約2人に1人 (47.2%) が
仕事中に緑茶を1週間に1回以上飲む**

Q6. 仕事中に飲用する飲料にこだわりがあるか

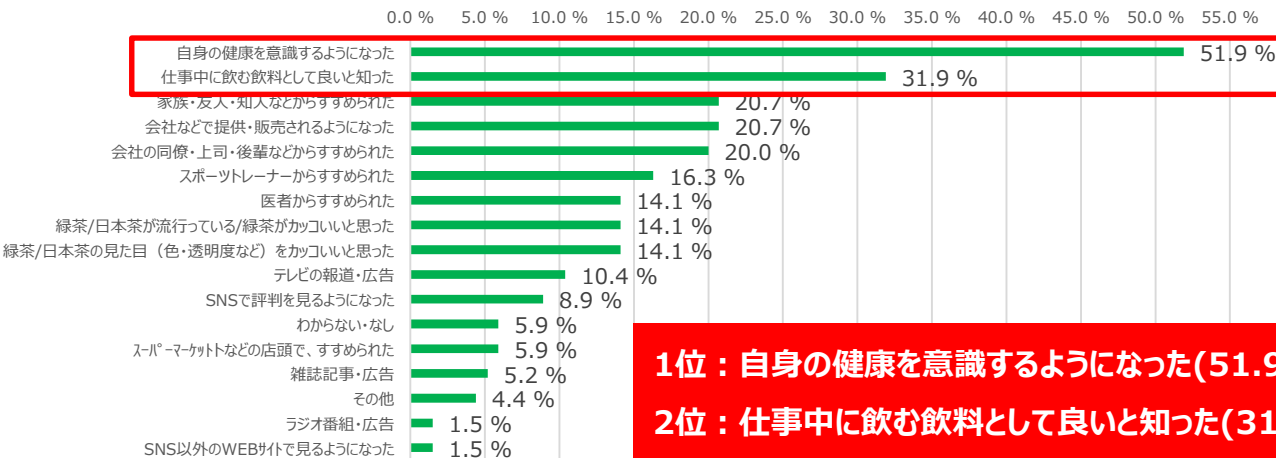
[SA] [n=135(緑茶を仕事で飲む人)]



**仕事中に緑茶を飲む人の
69.7%が飲料にこだわりを持っている**

Q7.あなたが仕事中に緑茶を飲むようになったのはきっかけは何ですか。

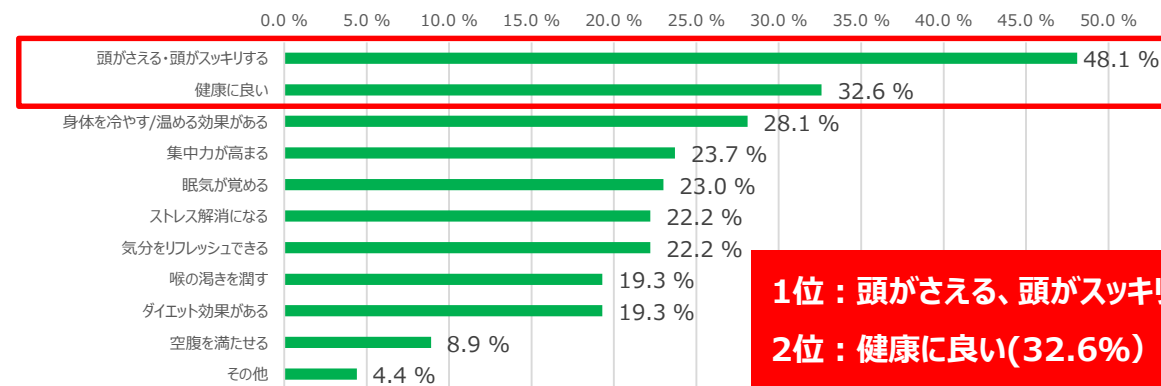
[MA] [n=135(緑茶を仕事で飲む人)]



**1位: 自身の健康を意識するようになった(51.9%)
2位: 仕事中に飲む飲料として良いと知った(31.9%)**

Q8.あなたが仕事中に緑茶を飲む理由はなんですか。

[MA] [n=135(緑茶を仕事で飲む人)]



**1位: 頭がさえる、頭がスッキリする(48.1%)
2位: 健康に良い(32.6%)**

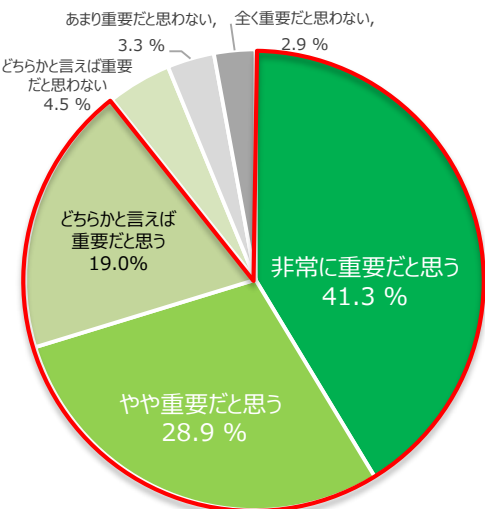
北米の先進企業ビジネスマンを対象に、職場での実態や緑茶への意識について調査を実施。まず、平均年収は1,570万円以上と高く、現状の仕事に満足している方が多いようです。4割以上の企業が飲料の無料提供を福利厚生として導入しており、そこで働く9割以上の方が満足しています。
また仕事上の飲料によって、仕事の質が変わると半数以上が回答。1週間に1回以上緑茶を飲む人は半数近く存在し、7割近くの方がこだわりを持って緑茶を飲んでいるようです。仕事中に緑茶を飲む理由は、50%近くが”頭がさえる・スッキリする”と回答しており、仕事上の頭の切り替えとして緑茶を飲んでいる人が多いと言えます。

PART2 北米の先進企業ビジネスマンの頭・心の切り替えと緑茶の関係

- * 仕事で頭・心の切り替えは重要だと思う89.2%
- * 切り替えることの効果1位:集中力が高まる(47.1%)、2位:頭がさえる・すっきりする(43.4%)
- * 頭の切り替えをするタイミング1日に2.4回。頭の切り替えにする行動1位:何か飲む(61.0%) 2位:屋外の空気を吸う(44.5%)
- * 仕事で頭の切り替えに飲む飲料1位:ミネラルウォーター(69.2%) 2位:コーヒー(57.9%) 3位:緑茶(43.6%)
- * 頭の切り替えに対する緑茶への期待1位:集中力が高まる(69.0%) 2位:頭がさえる・すっきりする(60.3%)
- * 緑茶を飲んだ後に仕事の効率が上がったと79.3%が回答。

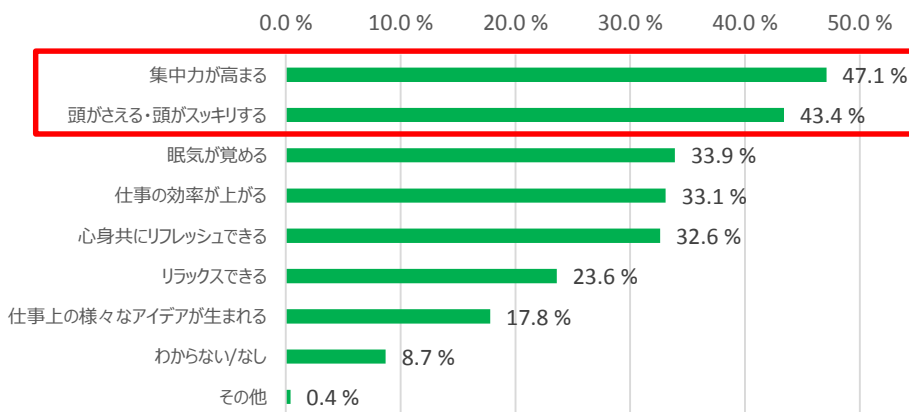
Q9: 仕事で頭・心の切り替えは重要だと思いますか？

[SA] [n=242]



Q10.仕事で頭・心を切り替えることで期待される効果はなんですか？

[SA] [n=242]

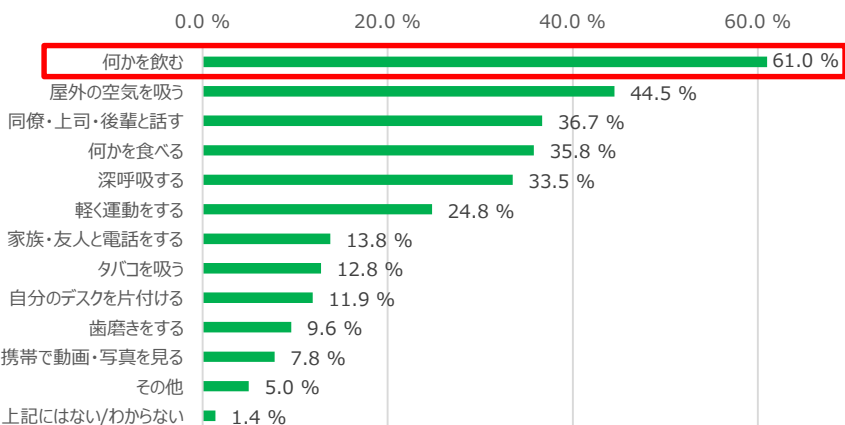


北米ビジネスマンの**89.2%**が
仕事での頭・心の切り替えを重要視

1位: 集中力が高まる(47.1%)
2位: 頭がさえる、頭がスッキリする(43.4%)

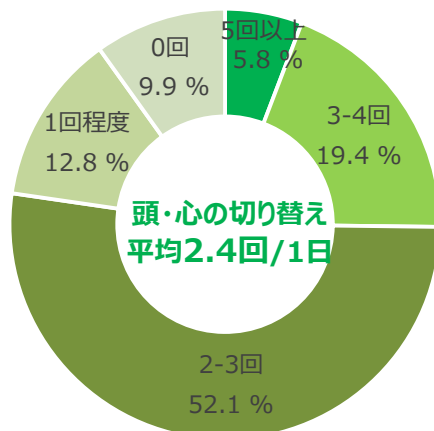
Q11.一日の中で仕事に頭・心切り替えを行う際、どのようなことを行いますか？

[MA] [n=218(仕事に頭・心の切り替えを重要視している人)]



Q12.一日の中で、頭・心の切り替えをする回数は何回ですか？

[SA] [n=242]

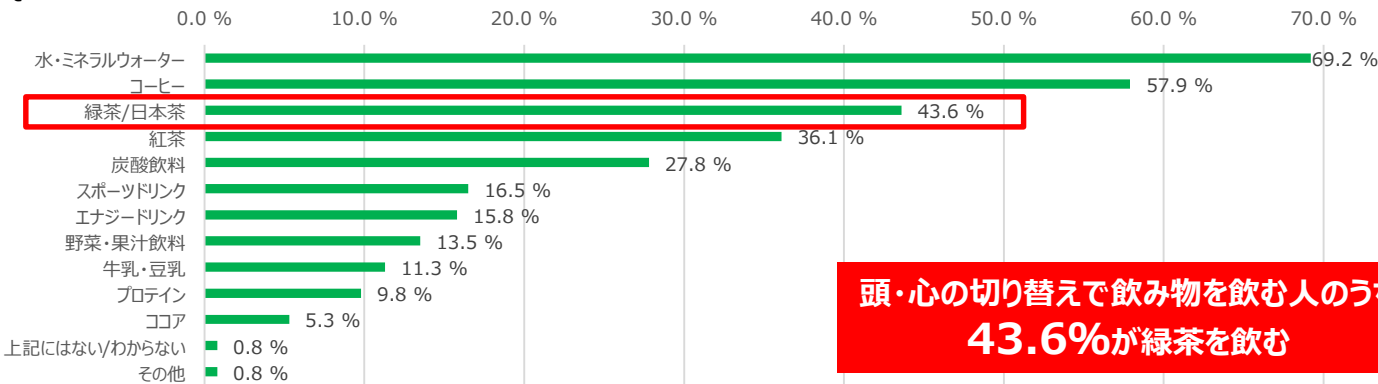


仕事での頭・心の切り替えをする際に、
61.0%が「何かを飲む」と回答

一日平均**2.4回**
頭・心の切り替えをする

北米の先進企業ビジネスマンの9割近くが、仕事に頭・心の切り替えを行うことについて「重要だと思う」と回答。仕事での頭・心の切り替え効果に対しては、「集中力が高まる」/「頭がさえる・すっきりする」ということ期待していることが判明しました。1人あたり1日平均約2.4回程度頭の切り替えを行っています。また6割が「何かを飲む」ことで頭の切り替えを行うことが判明しました。

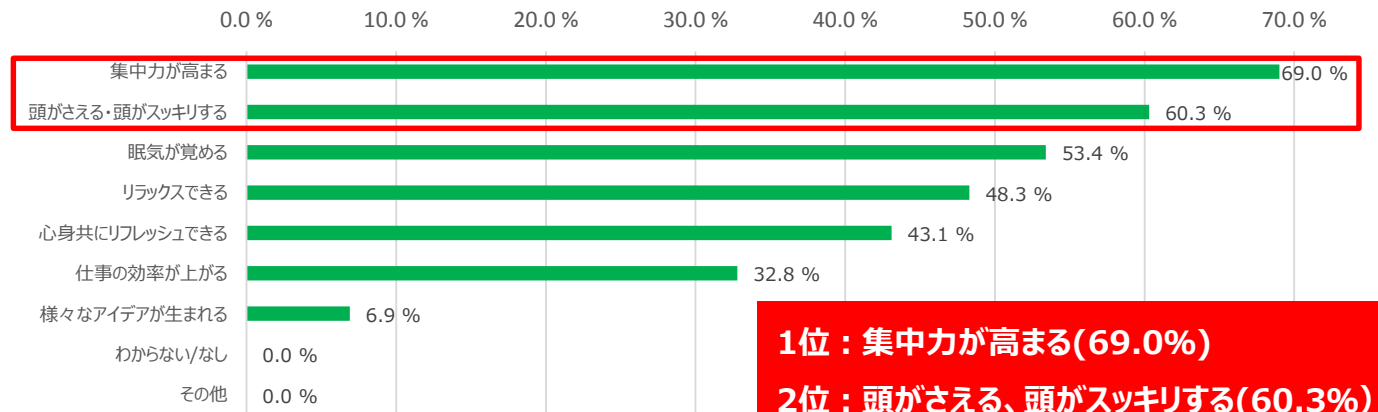
Q13.あなたが**仕事中に頭・心の切り替えとして飲む飲料**はなんですか。 [MA] [n=133(仕事中の頭・心の切り替えのために飲み物を飲む人)]



**頭・心の切り替えで飲み物を飲む人のうち
43.6%が緑茶を飲む**

Q14.仕事で頭・心を切り替える際、**緑茶を飲むこと**でどのような効果を期待しますか

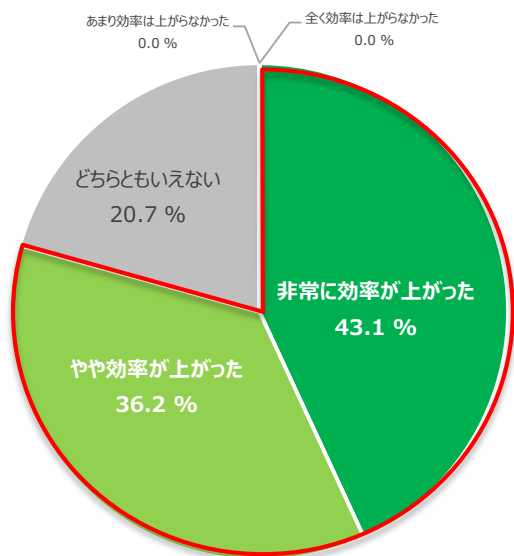
[MA] [n=58(仕事中の頭・心の切り替えのために緑茶・を飲む人)]



**1位：集中力が高まる(69.0%)
2位：頭がさえる、頭がスッキリする(60.3%)**

Q15.仕事中に、頭・心の切り替えのために、**緑茶を飲むこと**で**仕事の効率が上がった**と思いますか？

[MA] [n=58(仕事中の頭・心の切り替えのために緑茶を飲む人)]



**緑茶を飲むことで
仕事の効率が上がった79.3%**

北米の最先端企業には、仕事中に頭を切り替えるために緑茶を飲む人が約43%以上いることが判明しました。頭の切り替えのために、緑茶を飲むことによって期待する効果は、“集中力が高まる”/“頭がさえる・スッキリする”の回答が上位に入りました。

また、頭の切り替えのために緑茶を飲んだ人の約80%が仕事の効率が上がったと回答しています。

PART3 緑茶 VS その他ドリンク 緑茶は仕事にベストな飲み物と判明! ?

* 仕事で毎日緑茶を飲む人と飲まない人では**約83.7万円の年収差**、モチベーションは**11.3ポイント差**で、**毎日緑茶を飲む人のほうが高い**。
 * 緑茶派とコーヒー派では**約98.6万円の年収差**、飲んだ時に仕事効率が上がったと回答した人が多かったのは**緑茶派 (2.6ポイント差)**

「仕事で毎日(週7回)緑茶を飲む人」と「仕事で緑茶を飲まない人」で年収や仕事に対するモチベーションに差があるかを比較

仕事で毎日(週7回)緑茶を飲む人

[n=19(仕事で毎日 緑茶・を飲む人)]

仕事で緑茶を飲まない人

[n=104(仕事で緑茶・を飲まない人)]

年収比較

※1ドル=113.9円換算(2018年10月1日時点)

16,503,459.6円
(144,894.3ドル)

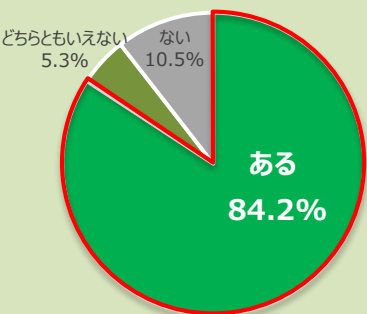
約83.7万円の差

15,666,519.2円
(137,546.3ドル)

仕事に対するモチベーション

[n=19(仕事で毎日 緑茶を飲む人)]

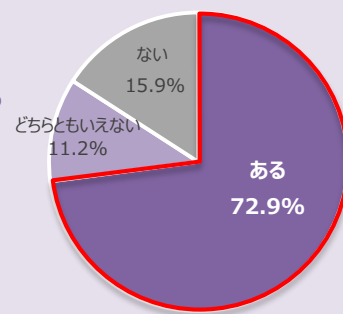
[n=104(仕事で緑茶を飲まない人)]



仕事へのモチベーションがある
84.2%

仕事へのモチベーションがある
72.9%

11.3ポイントの差



「仕事での飲み物が「緑茶派」と「コーヒー派」で年収や仕事の効率アップへの実感に差があるかを比較

緑茶派

コーヒー派

[n=19(仕事で毎日 緑茶・を飲む人)]

年収比較

[n=84(仕事でコーヒーを毎日飲む人)]

※1ドル=113.9円換算(2018年10月1日時点)

16,503,459.6円
(144,894.3ドル)

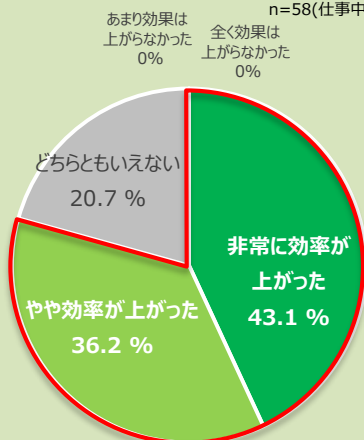
約98.6万円の差

15,516,789.6円
(136231.7ドル)

頭の切り替えに対する各飲料を飲んで仕事の効率が上がったと思うか?

n=58(仕事での頭・心の切り替えのために緑茶を飲む人)]

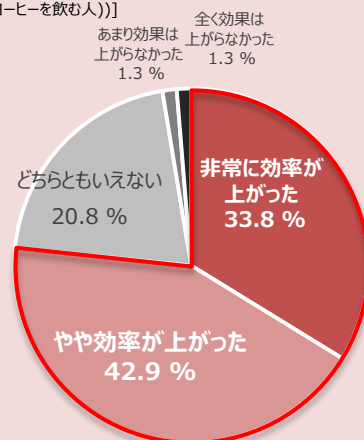
[n=77(仕事での頭・心の切り替えのためにコーヒーを飲む人)]



効率が上がった
79.3%

効率が上がった
76.7%

2.6ポイントの差

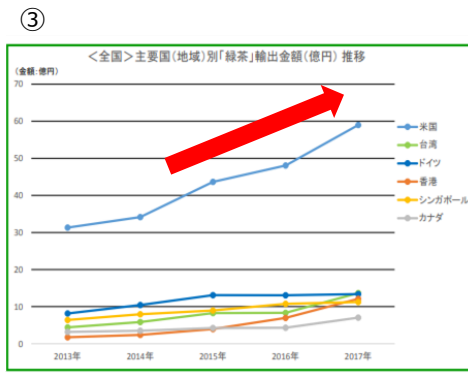
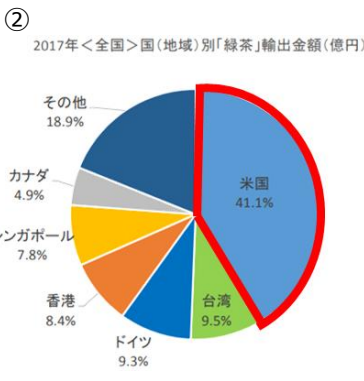
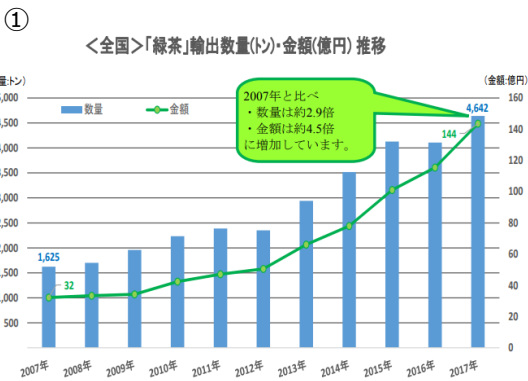


⇒年収・モチベーション・仕事効率で“緑茶”が高い数値をマーク!

日本では緑茶の輸出量が年々増加。東京税関のデータでは2017年が過去最高！ 「お〜いお茶」の海外販売本数も毎年2桁成長で過去最高を更新！！

東京税関の2018年4月の発表によると「緑茶」の輸出数量・金額は年々増加し、2017年は過去最高の数量と金額を記録。（データ①）中でも緑茶輸出金額の4割以上を占めるアメリカでは、健康志向の高まりや日本食ブーム等を背景に、2013年より毎年輸出額が上昇しており、他国と比較しても輸出金額の上昇率が高いことが分かります。（データ②・③）伊藤園の「お〜いお茶」の海外販売本数も毎年2桁で成長しており、過去最高記録を更新しております。

データ①～③：東京税関より（平成30日4月18日） <http://www.customs.go.jp/tokyo/content/toku3003.pdf>



シリコンバレーも健康経営。福利厚生で「お〜いお茶」を提供する企業多数！

有名大企業をはじめ先端技術を提供するベンチャー企業など、世界で注目を集める企業が多く集まるサンフランシスコやシリコンバレーでは、福利厚生の一環として社員に飲料や食料を無償で提供している会社が多い。社員に提供する商品は、人気があるというだけでなく、社員の健康を意識して推奨するものも取り入れられることも多いようです。近年、飲料はヘルシーだという観点で無糖のものが選ばれる傾向にあり、水や緑茶が多くの企業の共有の冷蔵庫に設置されるようになりました。

Google社やTwitter社、『Pokémon GO』の開発で有名になったテクノロジーカンパニーのナイアンティック社でも社員の健康を促進するために、日本の伊藤園の「お〜いお茶」が導入されています。



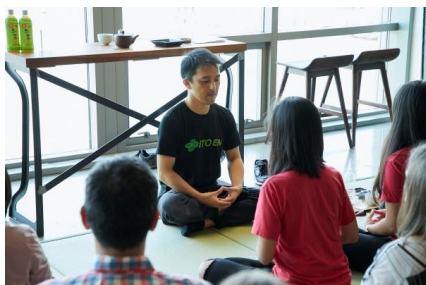
ポケモンGOのナイアンティックでお茶会!?

「お〜いお茶」で緑茶ブームを仕掛けた伊藤園の新たな取り組み！

リフレッシュ効果から文化や精神性まで、お茶の深い魅力を海外に発信。

2018年8月9日、株式会社伊藤園はアメリカのサンフランシスコにあるポケモンGOで有名な、モバイル機器を用いた位置情報アプリやゲームを製作するナイアンティック社のオフィスでお茶会を開催しました。急須を使って茶葉からお茶を入れたり、お茶の飲み比べ体験を行った他、座禅で精神統一をするなど、お茶を通じて日本文化に触れられるプログラムを実施しました。

アメリカに無糖の緑茶が浸透する先駆けとなった伊藤園「お〜いお茶」。その製品を通じて緑茶の味や健康性、リラックスやリフレッシュなどの効果は浸透しつつあります。今後、伊藤園は緑茶の文化や精神性などさらに深い魅力を伝えることにより、アメリカをはじめとする海外でもお茶のファンを増やすべく、様々な取り組みを行って参ります。



※本リリース内容を使用される際は出典元として、必ず「伊藤園「北米ビジネスマンの飲料実態調査」」と明記してください。